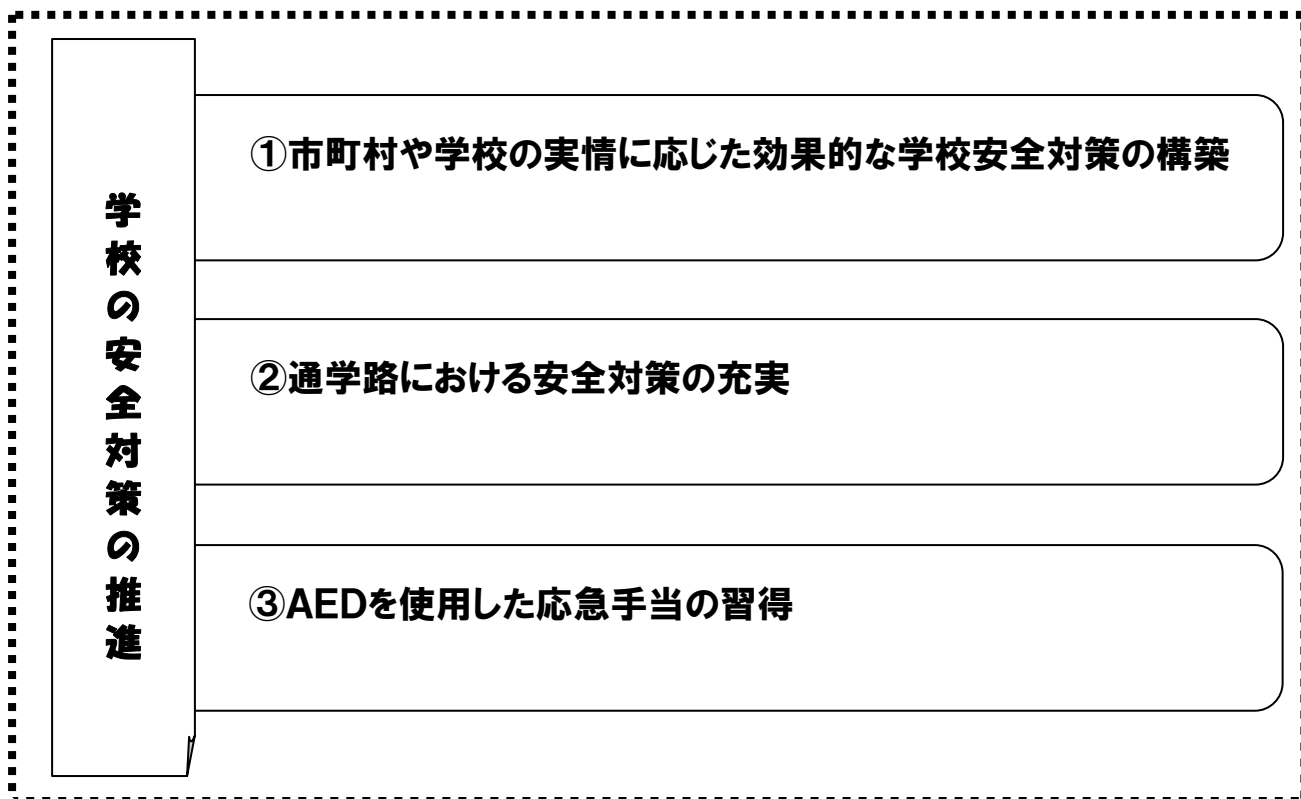


1-(7) 子どもたちの安全で安心な学びの場をつくります

重点項目24 学校の安全対策の推進**【目標】**

- ・子どもたちが安心して学校で学べるよう、学校や通学路の安全を確保するとともに、自らが身のまわりの様々な危険を予測し、安全に行動できるようにすることをめざす教育を推進する。



①市町村や学校の実情に応じた効果的な学校安全対策の構築

《事業概要》

警備員等の配置や学校の安全設備の設置など、市町村や学校の実情に応じた学校安全体制の構築を支援する。

《事業目標》

現 状	平成 21 年度～
警備員等を配置する市町村に対し補助 補助額：80万円 対象：警備員等 市町村数：38市町村	市町村や学校の実情に応じた学校安全体制の構築

《スケジュール》

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
市町村や学校の実情に応じた学校安全体制の構築・充実				
→				
交付金による取組みの支援				
→				

②通学路における安全対策の充実

《事業概要》

スクールガード・リーダー^{注1}を配置し、「子どもの安全見まもり隊」等のボランティアへの指導や助言を行うなど、学校と地域・関係機関等との連携を通して、地域全体で子どもの安全を見守る体制整備を行う。

《事業目標》

現 状	平成 21 年度～
34市町村、58人配置	安全対策の充実

《スケジュール》

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
安全対策の充実				
→				

※注1【スクールガード・リーダー】警察官OB等を地域学校安全指導員として委嘱。学校の巡回指導や地域住民による通学路等における子どもの安全を見守る活動を行う「子どもの安全見まもり隊」等のボランティアに対する指導・助言を行う。

③AED^{注1}を使用した応急手当の習得

《事業概要》

平成20年度に全府立学校へ配備したAED訓練機器を使用し、心肺蘇生法をはじめとする応急手当を全生徒が取得できるよう取り組む。また、実習を通じて、生徒が命の大切さを理解するための「命の教育」を実践する。

《事業目標》

現 状	平成21年度
AEDを使った心肺蘇生法実習実施校 10.6% (H19)	全府立学校で実施

《スケジュール》

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
全府立学校で実施				
→				

※注1【AED】「Automated External Defibrillator」の略で自動体外式除細動器のこと。突然、心停止状態に陥ったときに装着して用いる救命装置。心電図を自動計測して、必要な場合は電気ショックを与える。平成16年7月、厚生労働省は非医療従事者による使用を解禁。公共施設などへの設置が進んでおり、府立学校には平成17年度から段階的に配備し、平成19年度に全校に配備。

重点項目25 計画的な学校施設・設備の改修・改善**【目標】**

- ・子どもたちが安心して学校で学べるよう、計画的に学校施設・設備の改修・改善を行う（平成27年度末までに、府立学校の耐震化率100%）。

①計画的な学校施設・設備の改修・改善**《事業概要》**

府立学校施設・設備の既存ストックを最大限に有効活用するために、耐震化を含む改修・改善を計画的に推進する。

小・中学校については、設置者である市町村に対して、国の補助制度を活用して施設・整備を進めるよう働きかけるとともに、関係部局と連携しながら技術的相談などを行う。

《事業目標》

現 状	平成25年度
<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年度末に全府立学校の耐震診断を完了、公表済み ・構造耐震指標であるIs値^{※1}の低い建物から順次耐震化工事を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・構造耐震指標であるIs値0.3未満の建物について、耐震化対策を完了 ※Is値0.3未満の避難施設については、平成21年度末までに着手 ※平成27年度末に耐震化率100%をめざす

《スケジュール》**○改修・改善**

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
各府立学校とのヒアリングを通じて、緊急度の高いものから順次、改修・改善				
➔				

○耐震化（府立学校）

H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
計画的に耐震化を実施				
➔				

※平成27年度末までに100%

※注1【Is値】耐震診断で、建物の強度や粘りに加え、その形状や経年状況を考慮した耐震指標をいう。耐震指標（Is値）0.6以上の建物は、「地震の震動及び衝撃に対し倒壊し、又は崩壊する危険性が低い」と評価される。